

新退教通信

No.187

2022.7.1

新 退 教 員 連 絡 協 議 会
〒025-281-8146

「教え子を再び 戦場に送るな」



新退教会長

大坂 和夫

新退教は、来年2月10日で結成五十周年を迎えます。この節目の年を迎えるにあたって誰しもが、二十一世紀の今の時代、主権国家への侵害が大っぴらに行われるとは思ってこみなかった戦争が始まりました。

今年2月24日、ロシアのプーチン大統領は一方的にウクライナに軍事侵攻を開始しました。連日マスコミ各社は、ウクライナ情勢を報道し、リアルタイムで戦場の状況を目にする事ができます。ロシア軍による病院や避難場所への無差別攻撃や市街地での虐殺行為で多くの民間人が犠牲になるなどロシアの蛮行は断じて許されるものではありません。また、ウクライナ最大の「ザポロジエ原発」への攻撃は、火災発生で一時は「福島原発」の

二の舞かと世界を震撼させました。当初、1週間程度で首都キーウを占領し、親ロシア政権樹立を画策していたロシアは、ウクライナ軍の反撃でキーウを撤退し、軍をウクライナ南東部に集中した戦いを余儀なくされ、長期化の様相を呈しています。この間ロシアは、国連をはじめ多くの国から非難や経済制裁を受けています。プーチン大統領は、強権と国内マスコミを駆使したプロパガンダを強化するなど軍事侵攻の正当性を主張し、核兵器の使用をほめかすなど平和を願う全世界の人々に対しての挑戦といえます。そのロシアでさえ、軍事侵攻に反対する良識ある人々がいまいます。その中には、地方議員でこの戦争により、未来の自国に貢献するであろう若者が死傷している現状を憂えています。

今ほど平和の尊さと有り難さを実感せずにはいられません。

国会の補正予算審議では、ウクライナ情勢で日本の危機感をあおり、防衛力の増強を打ち出し、更に「憲法改悪」を加速させていきます。日本が再び戦火の渦に巻き込まれることなく、そして、子どもたちの未来を守っていくためにも、現職の新教組とともに平和を求め、声をあげなければなりません。今夏の参議院選挙では、自公政権に対して私たち年金生活者など弱者の声や平和を願う声を代弁してくれる政治勢力の躍進が不可欠です。

私たち新退教は、かつて新教組組合員であった時の「教え子を再び戦場に送るな」のスローガンの思いを今新たに、戦争のない平和な社会の実現のため行動しましょう。

目次

(敬称略)

1p	巻頭言	会長	大坂 和夫
2p	総会、3年ぶりに開催！		
3p	行事予定		
4p	会計報告、本部役員		
5p	予算、各支部事務所		
6p	支部から	北魚支部	猪狩 豊子
		佐渡支部	本間 一秀
		中魚支部	岩田 春代
7p	がんばれ後輩	新教組	白川 裕子
		新教組	西脇 直美
8p	みんなの広場		山上オクラ
			山じい



絵画「山古志初夏」

武石錦夫さん(三南支部)

総会、3年ぶりに開催!

5月27日(金)、新教組会館にて3年ぶりに新退教総会を開催した。

4月時点では、県内の新型コロナウイルス感染者数が高止まり傾向で、先の見通しが立たなかった。しかし、今年度こそ何とかして開催したいと、総会人数・来賓を最小限にして密を避け、開催にこぎつけた。



総会は、議長に柏刈支部の小林公一さんを選出して進められ、報告事項や活動方針など原案通り承認された。この日は、朝の土砂降りがお昼には快晴に変わり、気分的にも幸先の良いスタートとなった。

【来賓】

新教組の岡島祐次委員長様からは、現職の状況や今年度の交渉について、また7月の参院選では「比例区は古賀ちかげさん、新潟県選挙区では森ゆうこさんを、現退一致で頑張りますよ」とのお話があった。

教職員共済の坂詰浩一所长様からは、「新潟県も10月から自転車保険義務化」に伴い、交通災害共済利用を、とのお話があった。

【会計報告】

4 P 参照

昨年度も新型コロナウイルス禍による行事中止が相次ぎ、出費減で繰越額が大きくなった。

【活動方針の重点】

- ① 新型コロナウイルス禍で大きな制約を受けるが、「新退教らしい活動」を工夫する。
- ② 五十周年記念事業に向けて着実に推進する。
- ③ 加入者・読者会員・賛助会員を増やす

【事業計画】

3 P 参照

来年が新退教五十周年となるため、今年度は、9月と3月に五十周年記念事業実行委員会が生まれ、それらの間に記念誌部会と式典部会が随時開かれる。

【予算】

5 P 参照

五十周年記念事業(記念誌等)の予算確保のために、繰越額の大半を充当した。

【質疑応答より】

Q 支部助成金は「本部会費の16%」が還元されるが、「本部会費の84%」を納入する方法もあるのでは? 助成金の趣旨は?

A 頭を柔らかくして「本部会費の84%納入」も検討してみたい。一長一短があると思うので、各支部からも意見を寄せてほしい。助成金の趣旨も、この際明確にしたい。

Q 今年度の「支部総会」開催状況は?

A 5/27現在、次の5支部で開催。

- 西蒲・燕支部、新潟五泉支部(交流夕食会)、中魚支部、柏刈支部、糸魚川支部、

学びの集いご案内

新型コロナウイルス禍により2年続けて中止でした。今年こそ実施したいと願っています。講師の伊藤充さん(新退教会員)は、『新潟県民性の歴史』『新潟県民性の民俗史』の3部作を著すなど、県民性に造詣が深い方です。ご期待ください。

- ・日時 10/19(水) 10時半〜12時半
- ・会場 新教組会館 3F

・講師 伊藤充さん(新潟青陵大学特任教授)

「新潟県の女性と県民性」

〜その歴史と未来〜

・申込 新退教各支部へ



署名のお願い

標準定数法の改正により、今年度は全国の小3まで35人学級になります。新潟県では小中全学年で35人以下学級が導入されています。これは新教組を中心とする運動の成果です。

- ・今年も、小5以上の下限25人条件の撤廃等を求め、12月県議会に提出する「30人以下学級実現：教育予算増」の請願署名に取り組んでいます。ご協力をお願いします。
- ・署名用紙1枚に10筆。(1筆でもOK)
- ・提出先は新退教各支部



新退教 2022行事等予定



- | | | | |
|-----------|------------------|---------|------------------------|
| 4/13 (水) | ①本部事務局会 | 4/23 | 新教組主催「退職教職員慰労会」 |
| 4/20 (水) | 会計監査 | 6/4 | 新教組定期大会 |
| 5/27 (金) | 新退教総会 | 6/9 | 日退教組織代表者会(日本教育会館) |
| | | 6/15~16 | 北プロ総会 |
| 7/1 (金) | 新退教通信187号発行 | | |
| 7/20 (水) | ②本部事務局会 | 7/20 | 新退連年次大会 |
| 8/29 (月) | 第2回50周年事業実行委員会 | | |
| 10/19 (水) | 学びの集い | 9/14 | 地公4単産・地公退高齢者集会
(東京) |
| 11/11 (金) | ③本部事務局会 | 9/15 | 日本退職者連合高齢者集会(東京) |
| 12/1 (木) | 新退教通信188号発行 | 10/6 | 五者合同学習会(東京) |
| 12/12 (月) | 支部代表者会 & 現退役員交流会 | 10/7 | 日退教組織活動交流集会(東京) |
| 1/上旬 | 新退教通信「加入案内号」発行 | 10/15 | 新教組県教研(新潟市) |
| 2/上旬 | ④本部事務局会 | 1/8 | 新教組旗開き |
| 3/1 (水) | 新退教通信189号発行 | | |
| 3/8 (水) | 第3回50周年事業実行委員会 | | |

新退教本部事務局主催 <ことぶき講座>

◇14:00~16:00 新教組会館 申込は5日前までに

- | | |
|-----------|----------------------------------|
| 4/27 (水) | 書こう エンディング・ノート |
| 6/24 (金) | 4コマ漫画を描こう |
| 8/26 (金) | 初心者歓迎…囲碁・将棋・麻雀 |
| 9/14 (水) | 投書文を書こう |
| 10/7 (金) | お話を聞こう 「古代ギリシャ文化への招待 ~歴史・風土・神話~」 |
| 11/18 (金) | 子どもの本&シルバーの本 |
| 2/15 (水) | 申告しよう 確定申告、市・県民税 |

- * 「笑いヨガ」 新型コロナウイルスが収まるまでお休み
- * 「地方女性議員を支援しよう」 期日未定



ことぶき講座「お話を聞こう」のご案内

縁あって、ギリシャについての大変楽しいお話を拝聴できることになりました。

◇日時 10/7 (金) 13:30~15:30

◇会場 新教組会館 4F 中会議室

◇お話 国際基督教大学名誉教授 川島重成先生

「古代ギリシャ文化への招待 ~歴史・風土・神話~」

◇定員 先着30人(無料)

◇問合せ&申込先 ・新退教事務局 TEL・fax 025-281-8146

・古田セツ子 TEL 090-3201-0198

・市川節子 TEL 080-5904-0809

◇留意点 お車の方は周辺の有料駐車場をご利用ください



2021年度 会計報告

収入の部

(決算減△)

項 目	予 算	決 算	増 減	適 用
1 繰 越 金	450,330	450,330	0	前年度より繰越
2 会 費	2,000,000	2,070,000	70,000	1,000円×2070人(会員2044人+読者会員26人)
3 寄 付 金	700,000	700,000	0	新教組より
4 預 金 利 子	3	10	7	利子
5 雑 収 入	100,000	30,000	△70,000	広告料3万、★「学びの集い」中止で10万円補助無し
6 小 計	3,250,333	3,250,340	7	

支出の部

(決算増▲)

項 目	予 算	決 算	増 減	適 用
1 総 会	250,000	7,090	242,910	5月(★中止・書式表決送付)
2 支部代表者会	90,000	0	90,000	★中止
3 支部事務局長会	30,000	0	30,000	★中止
4 北プロ会議	120,000	10,000	110,000	北プロ負担金(1万)、★総会・代表者会中止
5 特設委員会	0	0	0	
6 事務局会	140,000	38,884	101,116	事務局会、事務局各部会
小 計	630,000	55,974	574,026	
7 情 宣 費	270,000	251,398	18,602	新退教通信(3回発行)、加入案内号(1月発行)
8 行事・研修・調査	400,000	0	400,000	★「学びの集い」中止
9 記念事業	0	0	0	
小 計	670,000	251,398	418,602	
10 通 信 費	120,000	112,937	7,063	送料、切手・はがき、電話代
11 備品・消耗費	35,000	6,075	28,925	パソコンインク代、事務用品
12 各種旅費	150,000	62,920	87,080	諸会議・事務局・作業補助等
13 雑 費	100,000	24,712	75,288	会計監査、教職員名簿等
14 事務局活動費	700,000	700,000	0	事務局活動費
15 事務局備品購入費	0	0	0	
小 計	1,105,000	906,644	198,356	
16 分 担 金	400,000	371,474	28,526	日退教271,474円、新退連100,000円
17 支部活動補助費	340,000	337,820	2,180	14支部へ「前年度納入金×0.16」
18 積 立 金	50,000	50,000	0	50周年積立
19 予 備 費	55,333	0	55,333	
小 計	845,333	759,294	86,039	
合 計	3,250,333	1,973,310	1,277,023	

残高の部 3,250,340 (収入決算) - 1,973,310 (支出決算) = 1,277,030 (残金)

2022年度 本部役員

役 名	氏 名	備 考
会 長	大 坂 和 夫	新潟支部
副 会 長	小 幡 晴 美	小千谷魚沼支部
	小 池 洋	上越支部
	北 島 理 子	上越支部
	米 山 忠 彦	長岡支部
	岡 島 祐 次	新教組委員長
事務局 長	山 岸 修	新潟支部
幹 事	甲 斐 年 史	新潟支部
	神 田 久 子	新潟五泉支部
	里 村 俊 夫	西蒲・燕支部
	篠 沢 講	西蒲・燕支部
	本 間 満	新潟支部
	徳 留 信 登	新教組書記長
顧 問	幸 田 越 夫	西蒲・燕支部
会計監査	土 田 博	三南支部
	中 川 清	西蒲・燕支部
日退教北陸ブロック副会長		大坂 和夫
新潟県退職者連合幹事		大坂 和夫

特別会計1 (50周年積立)

2020年度末	1,650,094
本年度積立	50,000
賛助会より	50,000
本年度利子	14
支出…実行委員会	-87,395
現在高	1,662,713

特別会計2 (災害基金)

2020年度末	2,591,468	繰り越し
義援金	0	
見舞金	0	
利子	18	利息2回
現在高	2,591,486	来年度へ繰越

特別会計3 (賛助会)

2020年度末	2,006	前年度繰り越し
2021年会費	100,000	収入 1,000円×100人
通信費	-24,386	支出 新退教通信等送料
旅 費	-11,500	支出 旅費(作業ボランティア等)
補 助	-64,350	支出 50周年積立5万、取組支部助成
現在高	1,770	来年度へ繰越

2022年度 予 算

収入の部

(昨年度比減▲)

項 目	本年度予算	昨年度予算	増 減	適 用
1 繰 越 金	1,277,030	450,330	826,700	前年度より繰越
2 会 費	1,900,000	2,000,000	▲100,000	1,000円×1,900人
3 助 成 金	700,000	700,000	0	新教組より
4 預 金 利 子	10	3	7	利子
5 雑 収 入	100,000	100,000	0	全国生きがい協会 (行事補助10万)
6 計	3,977,040	3,250,333	726,707	

支出の部

(昨年度比減▲)

項 目	本年度予算	昨年度予算	増 減	適 用	
会 議 費	1 総 会	250,000	250,000	0	5月
	2 支部代表者会	90,000	90,000	0	12月
	3 支部事務局長会	0	30,000	▲30,000	(3月に50周年実行委員会があるので開催しない)
	4 北プロ会議	120,000	120,000	0	北プロ総会、代表者会
	5 特設委員会	30,000	0	30,000	本部役員選考委員会を設置
	6 事務局会	140,000	140,000	0	事務局会、事務局各部会
小 計	630,000	630,000	0		
事 業 費	7 情 宣 費	270,000	270,000	0	新退教通信、加入案内号
	8 行事・研修・調査	400,000	400,000	0	学びの集い
	9 記 念 事 業		0	0	(50周年実行委員会は別会計で)
	小 計	670,000	670,000	0	
事 務 費	10 通 信 費	120,000	120,000	0	送料、切手・はがき、電話代
	11 備品・消耗費	35,000	35,000	0	パソコンインク代、事務用品
	12 各種旅費	150,000	150,000	0	各種会議・講師・作業補助等の旅費
	13 雑 費	100,000	100,000	0	
	14 事務局活動費	700,000	700,000	0	事務局活動費
	15 事務局備品購入費	0	0	0	
小 計	1,105,000	1,105,000	0		
そ の 他	16 分 担 金	400,000	400,000	0	日退教、新潟県退職者連合
	17 支部活動補助費	340,000	340,000	0	前年度納入金×0.16
	18 積 立 金	700,000	50,000	650,000	50周年積立 (記念誌代・旅費を補充)
	19 予 備 費	132,040	55,333	76,707	
小 計	1,572,040	845,333	726,707		
合 計	3,977,040	3,250,333	726,707		

2022年度 新退教 各支部事務所

	支部	〒	支 部 事 務 所	事務所TEL	支部長	事務局長
1	新 潟	951-8122	新潟市中央区旭町通1-86-1	025-222-9839	本間 和行	上地 源光
2	長 岡	940-0048 (~11月末)	長岡市台町2-9-13 新学協中越出張所内 見附市柳橋町662-3 エヌエーアパート103	0258-35-2854	倉田七太郎	諏訪部寛栄
3	三 南	955-0046	三条市興野3-1-9 教育文化会館内	0256-33-2347	土田 博	宮島 敏明
4	柏 刈	945-0055	柏崎市駅前2-2-18-202 サンライズビル3F	0257-23-2862	吉田 教悟	小林 公一
5	北 新	957-0016	新発田市豊町1-2-13 下越支部会館内	0254-22-2065	森 弘志	古田セツ子
6	新潟五泉	956-0861	新潟市秋葉区北上3-8-21	0250-23-3279	佐々木 均	新井 秀和
7	西蒲・燕	959-0134	燕市真木山251	0256-98-2589	遠藤 昇	原田 完二
8	北 魚	949-7302	南魚沼市浦佐895-3 魚沼支部会館内	025-788-1101	小林 謙一	武田 定純
9	南 魚	949-7302	南魚沼市浦佐895-3 魚沼支部会館内	025-788-1101	小野塚正春	庭野 和也
10	中 魚	942-1526	十日町市松代3514	025-597-3546	市川 正	高橋吉太郎
11	上 越	943-0821	上越市土橋中島816-1 教育会館内	025-525-5535	小池 洋	松村 久夫
12	糸魚川	949-0301	糸魚川市須沢3549	025-562-3528	磯谷 正芳	野上 正和
13	村上岩船	958-0847	村上市大工町1-4 教職員組合会館内	0254-53-2292	滝沢 武司	山口又一郎
14	佐 渡	952-1313	佐渡市八幡町330-3 佐渡教育会館内	0259-57-2337	山岸 善晴	本間 一秀

支部からのたより

平和を願う



小千谷・北魚支部 副支部長
猪狩 豊子

まだ現役だった頃、組合のスローガン「教え子を再び戦場に送るな」に多少の違和感をもっていた。その頃の私にとって戦争は過去のもの・遠い所にあるものだった。平和はあたりまえで、そのありがたみを感じていなかったのだと思う。

しかし、最近のロシア・ウクライナの戦争や北朝鮮の動きなどのニュースを見てみると戦争は決して遠い所にあるものではないということを実感する。日本においても他国の脅威を口実に憲法を変えようと目論む人々の力がジワジワと増しているのを感じる。「自分たちの国は自分たちで守らなければならぬ」と叫ぶ人々の言葉の後ろにあるものをしっかりと見据え、「教え子が再び戦場に送られる」ことがないようにしなければならないと思う。

平凡な日常に感謝



佐渡支部 副支部長
本間 一秀

退職を機に父から米作りの一切を引継ぎ、今年は、2町6反歩の田圃に早生品種のこしいぶきとコシヒカリを作付けした。

早朝5時、私の一日は田圃の見回りから始まる。水田は緑の絨毯、早苗は日々着実に生長している。畦道を歩いていると、近

くの杉林から「ターターター」という鳴き声と共にトキの夫婦が水田に降り立ち、朝ごはんの時間が始まる。近くの雑木林からは、「ケーンケーン」「バサバサ」と雉の雄が飛び出してくる。自然の中でゆったりとした時間が流れる。そんな日常生活を送れることが有難い。「健康第一」で働けることが一番である。

2月、突然幸せな日常を奪われたウクライナの人々を思うと心が痛む。一日も早く戦争が終わり、ウクライナの人々に平凡だけど幸せな日常生活が戻ることを切に願う。

悪魔と戦いながら



中魚支部
岩田 春代

退職して減ったものの筆頭は、体力です。校舎の3階まで何度も登り降りしたり、肩より高く腕を上げてずっと板書したりなど、勤めていた時には体力として意識しなかった力まで、あれよあれよという間に無くなっていきました。退職後の人生を有意義に過ごすには体力が必要です。何とかしなくては！

試行錯誤の末、次の三つにたどり着きました。一つ目は、ほぼ毎日通っている、マシンを使つてのらくらく筋トレ教室。二つ目は月2回のソフトエアロビクス。三つ目は、公民館での月一回のゆったりヨガ教室。

いずれも激しい運動ではありません。きついのは、悪魔との戦い。「きょうくらい、さぼってもいいんじゃない?」と心の中で毎回ささやく悪魔の声と格闘しながら、何とか続けています。体力が戻ってきました。

新退教の歴史

初代会長 重野 幸子

今日は、新退教 結成の歴史 についてふりかえりましょう!!

1970年代に大きな運動がありました。そこで、みんなが協力したのです。

高橋 幸子!! 佐藤 幸子!! 高橋 幸子!! 佐藤 幸子!!

1973年2月10日 新退教結成!!

ハイ!! 来年は結成50周年です!! 歴史を振り返って

今私たちが思いを受け継いでいることを誇りにしています

パンネーム 大塚 幸子

社会保障関係の変更点

<本年4月からの年金関係>

年金額は2年連続減となった。さらに、「人生100年時代」を見据えて高齢者の就労を促し、老後の経済基盤を「充実」させるとともに年金給付抑制を図るため、下記の変更が行われる。

在職老齢年金

60歳以降も厚生年金を受け取りながら働いて賃金と年金の合計が一定額を超えると年金額が減らされる「在職老齢年金」が見直された。今後は、**60歳から**賃金と年金の合計が**月収47万円以上の場合**、年金支給が減額される。

[賃金と年金の合計] [年金支給]

従来 60～64歳	月収28万円以上で	→ 減額
65歳～	月収47万円以上で	→ 減額
今後 60歳～	月収47万円以上で	→ 減額

在職定時改定

対象は、**厚生年金を受け取りながら働く60～69歳**。従来は、65歳でいったん年金受給額が決まり、それ以降収めた保険料は退職時か70歳からまとめて年金額に反映されていた。しかし、**本年10月からは毎年の支給額に反映**される。働き続けることで毎年年金額が上がり、就労効果を実感できることになる。

年金受給開始の選択幅拡大

公的年金は原則65歳で受給開始だが、この開始時期の選択幅が従来の「60～65歳」から「60～75歳」へ。

<医療費関係>

10月から、一定の所得以上の後期高齢者「医療費窓口負担」が2割となる。

こんにちは 新教組です

がんばれ後輩!



本部執行委員
白川 裕子
(三条市井栗小)

学校現場では業務削減・負担軽減に向けて取り組んでいるものの、時間外勤務45時間を超えている人は未だ5割超えているという状況です。秋には文科省の「勤務実態調査」があります。私たちの働き方を正確に知ってもらい、働き方改革をさらに進め、教職員がいきいきと働ける職場づくりに向けて取組を進めていきます。



本部執行委員
西脇 直美
(長岡市青葉台中)

30人以下学級の実現等を求める署名は2年連続で8万筆に達しました。少人数学級を求める世論が確実に高まってきていることを感じます。先輩方から引き継いだ大切な糧を、力強いとりくみでつないでいきます。今年度もご協力よろしくお願いたします。

がんばれ新教組!

教職員共済「交通災害共済」

「自転車利用者は自転車損害賠償責任保険等に加入すること」等を明記した条例が2月県議会で可決され、今年10月から自転車保険が義務化される。事故での高額な賠償判決が続く中、教職員共済の「交通災害共済（レスキュースリー）」への加入をお勧めしたい。

みんなの広場



この問題をどうトク？

山上オクラ

私利私欲と狹隘なリーダー層が短絡的手段で多くの人々を苦しめています。便利な暮らしが日常化すると、時間や手間をマイナス評価しがちになるのかもしれない。

数千年前のイソップ寓話「北風と太陽」は短絡や狹隘を戒めています。手間暇や回り道やプロセスを楽しむゆとりや知恵を持ちたいと思う今日この頃。

道徳教育が必要なのは自分を含め、むしろこのような大人層なのではないでしょうか？

雪の恵みと山の花々

山じい（篠沢講）

越後の山の豊富な残雪は湿原を形成する。その湿原が、豊かな高山植物を育てている。

雪が解け初夏を迎えると、高山植物が一斉に芽吹き、湿原は百花繚乱となる。

巻機山や平標山、苗場山の頂上湿原には二

ツコウキスゲなどの花が、尾瀬ヶ原は水芭蕉、妙高火打山にはサクラソウと、山の花々を愛でるに事欠かない。雪の恵みであり、新潟や東北の山々の豊かさと言える。



至仏山

【ミニ情報】

- 会員夫妻の「ぎやらりー浜つばき」（TEL 0256-77-2013、土日月開館）7/2〜25開館十周年記念展吉田志麻木版画展、7/30〜8/22（8/13〜15休み）石塚良英絵画展、9/3〜19藪沙織パステル画展、9/24〜10/10金子朗子きりえ展、10/15〜31清水美知夫・池田謙一絵手紙展、11/5〜28森山みちこパステル画クリスマス展、12/3〜19めでたのねんど「ねんど母さん縁起人形展」

- 7/23 名立機雷事件を通して平和を考える（青年部夏季交歓学習会）14:30〜上越市ホテルセンチュリーイカヤ 新教組本部&上越支部 共催

- 8/1 長岡大空襲の日 8:00〜亡くなった子どもたち…略…を追悼する集い（平和の森公園）

- 9:00〜 平和祈念式典（アオーレ長岡）
- 新発田市の工藤ひとし教育長（新退教会員）の講演を収録した冊子「子どもから学ぶ」が発売された。500円。問合せはフードバンクしばた0254-208666。

- 長岡市の菊池桐夫さん（新退教会員）が郷土の少年詩人をモデルにした小説「詩はよみがえるー松三郎とさがわ先生ー」を自費出版した。1200円。問合せは文信堂書店長岡店0258-361360

- ◇2021年2月、東京都豊島区では「終活あんしんセンター」をつくり人生最終盤の相談を開始した。1年間で約980件の相談があった。登録できる項目は、緊急連絡先・エンディングノートや遺言書の「保管場所」など9項目。

- ◇「関電の原発マネー不正還流を告発する会」（新教組から依頼を受け新退教会員も参加）は、2021年11月に大阪地検が不起訴を決定したため、本年1月に大阪地裁に対し、検察審査会に申立てを行った。（申立人1194人）

あとがき



2/24、ロシアが隣国ウクライナへ侵略開始…。とんでもない！断じて許せない！人権の今世紀に世界大戦にもなりかねない戦争が起こるとは…。悲惨な地獄…。独裁者プーチンはなぜ出現したのか…。戦争を防ぐために私たちにできることは…。（山岸）